

今月のこの1冊

マララとイクバル

パキスタンのゆうかなな子どもたち

ジャネット・ウィンター 著

マララとイクバルがうまれたパキスタンという国は、子どもや女の人のけんりがまもられていません。

マララは、女の子が学校にいき、べんきょうするけんりをみんなにうったえつづけました。

またイクバルは、お父さんとお母さんがかりたほんの少しのお金のために4さいから10さいまで工場ではたりましたが、おなじめにあう子どものために「じゆう」をよびかけました。

ふたりのおはなしが、それぞれのひょうしから読めます。



みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内 容 「ゲロゲロカエル」をつくります

日 時 6月13日(土) 10:00～

持ち物 ハサミ・油性ペン

対 象 5歳～(未就学児は保護者同伴)

場 所 町民センター2階 小会議室A

申し込みは直接図書室へ または、☎ 82-5221

◇おはなし会（第2土曜日、第3水曜日）

日 時 6月13日(土) 15:00～

6月17日(水) 15:00～

場 所 町民センター3階図書室

申し込みはいりません

●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動を推進します。

*文 芸

開成俳句会

俳 句

五月吟

草 いきれ立看板の文字褪せし

草 いきれとは夏日にむつとした湿気の匂い。〈草の息とも言う。近頃の造成地に見掛ける景を一句にした。作者の眼は「草いきれ」を感じる地に建つ立看板の「褪せた文字」に現代の表徴を感じたのである。立看板の使命感のギャップをよく捉えた佳句です。

新井たか志 選評

農作業放棄の果てや草いきれ

愛犬と子ら戯れし草いきれ

蟬狙う猫の眼光鋭くす

油蟬力抜かずには急ぎおり

陸道を抜けて生家や草いきれ

一団の去りし神苑蟬時雨

ゆるやかに廻る水車と花菖蒲

少年のキャッチボールや草いきれ

じいじいと真昼さわがし油蟬

空蟬のしつかと掴む嘆きかな

波多野すみ枝

有賀 孝子

瀬戸 悦子

下澤 操子

奥津ちわき

遠藤シヅ子

遠藤まつ子

遠藤マツエ

濱本 主雄

選者吟

ともしび短歌会

短 歌

四月詠

山の上に工場建設進むらし

クレーンは日ごとに春陽を翳す

作者は、毎日、山上の新しい工場建設の進捗状況を遠望している。クレーンを擬人化させ、「春陽を翳す」に焦点を当て、日毎に変容する様を巧みに詠んだ。その視点に好きさが感じられる一首。

※クレーン＝重量物を動力でつり上げ、上下・左右・前後に移動させる機械。重機。※翳す＝物の上や顔の前に手や物をさしかけて光をさえること。

石井はま江

諸星 末子

遠く住む末孫の地方の気象をば

テレビ確認す――朝夕欠かさず

今春、作者のお末孫さんは、福岡の高校に就職した。初めての地方住いで、作者は、その土地の気象を、朝夕確認しているという。親元を離れたお末孫さんを、常に気遣っている様子が読み取れる。

近藤 正臣 選

心ひかるる散りゆく桜に

漸うに桜の季節になりたれど

ようやく桜の季節を迎えたが、何故か今年は散りゆく桜に強く心ひかれるという。具体的内容を提示していないが、最近ご主人を亡くされた作者の言い知れぬ心情を、桜に重ね詠み込んでいる。

※漸う＝ようやく、やつと。

かいせい

安全・安心だより

問 環境防災課 ☎84-0314

「振り込め詐欺」とは、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」を総称したもので、人をだまして預貯金口座へお金を振り込ませる犯罪です。1人で判断せず、振り込む前に必ず人に相談しましょう。

「振り込め詐欺」に遭わないために、日頃からできる対策

*「オレオレ詐欺」を話題にして、近所の人と情報交換をする。

*必要がなければ、電話帳への記載を取り消してもらう。

*家族や親族の間で、連絡先を確認しておくほか、あらかじめお互いを確認するための合言葉を決めておく。

目指せ

日本一きれいな町！

問 環境防災課 ☎84-0314

県立吉田島総合高校

おめでどう！

平成26年度に2つの大臣賞を受賞！

全日本学校関係緑化コンクール

(公益社団法人 国土緑化推進機構主催)

学校林の部 特選(農林水産大臣賞)受賞

同校が所有する矢倉沢演習林で、創立以来百余年に渡る組織的・計画的な林業教育や環境教育が全国的に高く評価されたものです。

5月17日(日)に石川県で開催された第6回全国植樹祭で表彰されました。



国土交通大臣表彰 受賞

昨年の広報10月号でもお知らせしましたが、同校の農業クラブ草花部による、開成駅前の植樹帯や花壇の植え付け管理などの美化活動の功績が認められたものです。

開成駅前の花壇は、町の玄関として町民の皆さんや訪れる方の目を楽しませています。これからも一緒に日本一きれいな町づくりにご協力ください。



生き生き

レポート

問 文命中学校 ☎83-1386



4月6日(月)、185人の新入学生を迎え、今年度も「意欲」「行動」「思いやり」を教育目標の合言葉に、全校生徒518人(17学級〔特別支援2学級〕でスタートしました。ところで、「文命中学校」の由来を知っていますか。中村校長先生から全校生徒たちへ学校名の由来についての話がありました。「文命」とは、約4千年前の中国の夏王朝の創始者で「治水の神」と呼ばれた禹王の名前です。江戸時代に酒匂川治水のために田中丘隅が建設した「文命用水」はこれに由来します。本校の校名は、この「文命用水」からとりました。生徒たちにとって、この中学校生活が文命用水の水の流れのような豊かなものとなるよう期待しています。